

stairs

ゲームデザイン：加藤香流

プレイ人数：2人用 / プレイ時間：約20分 / 対象年齢：8歳以上

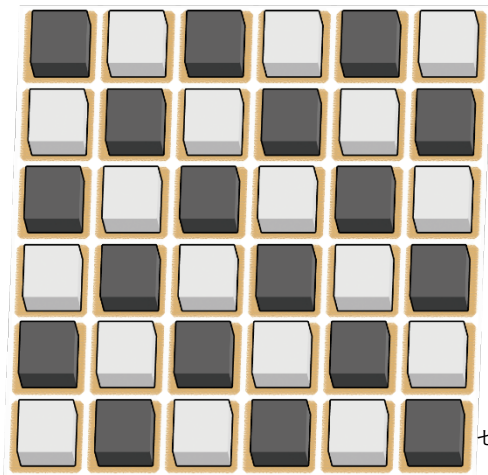
ステアーは、シンプルなルールセットからなるスタッキングゲームです。プレイヤーは基本的に、自分のコマの1つを隣のスペースに移すだけ、ただし移動前より1段高い位置に移動させます。また、つねに一番低い位置にあるコマを動かすという制約があります。ゲームの目的はもっとも高いスタックの上に自分のコマを置くことです。

コンポーネント

- ・6×6マスの正方形ボード
- ・黒/白2色のコマ（各18個）

セットアップ

下図のようにチェッカー模様コマを配置します。



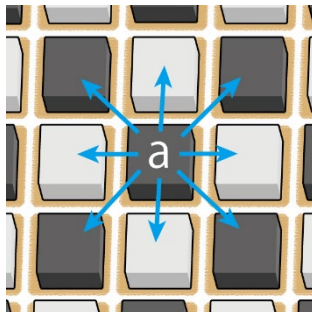
(図1)
セットアップ

どちらのプレイヤーがどちらの色を使用するかを適当な方法で決めます。

ゲームプレイ

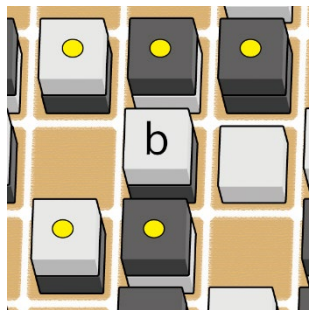
白のプレイヤーからはじめ、交互に手番を行います。手番のプレイヤーは以下のルールに従って、自分の色のコマをひとつ動かします。移動できるコマがない場合をのぞき、パスはできません。

1. すべてのコマは、縦、横、斜めいずれかに隣接するコマ（どちらの色でもよい）の上へ移動します。

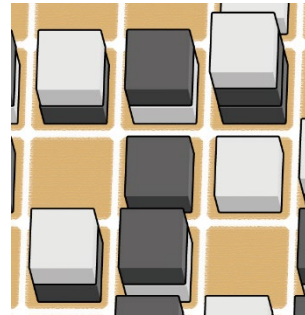


(図2) 黒のコマaは、8つの方向のいずれかに移動できる。

2. 重なり合っているコマ（スタック）は、一番上のコマのみ動かすことができます。
3. コマは必ず自分と同じ高さのコマの上に移動する必要があります。つまり、移動後のコマはつねに移動前よりコマ1つぶん高さを増すことになります。

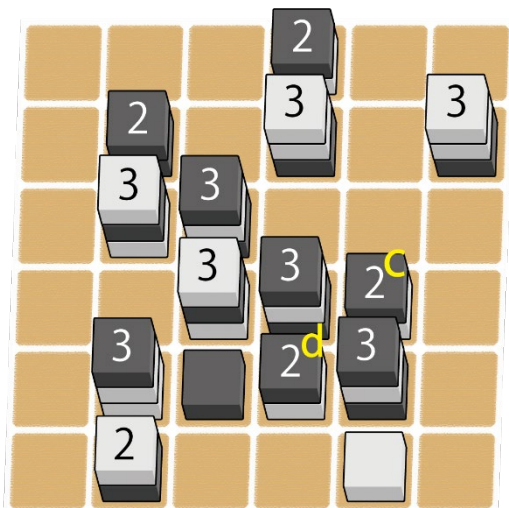


(図3-1) bで示した高さ2の白のコマは、黄色のドットで示されている同じ高さのコマいずれかの上のみ移動できる。



(図3-2) 左図のbのコマを右上に移動した結果を示す。

4. また、手番では移動可能な自分のコマのうち一番低い位置にあるコマを動かさなくてはなりません。



(図4) 黒のプレイヤーは、移動可能な黒のコマのなかで最も低い位置（高さ2）にあるcかdのコマを動かす。

パイルール（オプション）

先手の有利を調整するためのオプションルールとして、パイルールを追加することができます。

このルールを追加する場合、後手のプレイヤー（黒）は、先手（白）の第一手の後で担当する色を交換するかどうか選ぶことができます。色を交換した場合、先手だったプレイヤーは後手（黒）としてそのまま手番を行います。

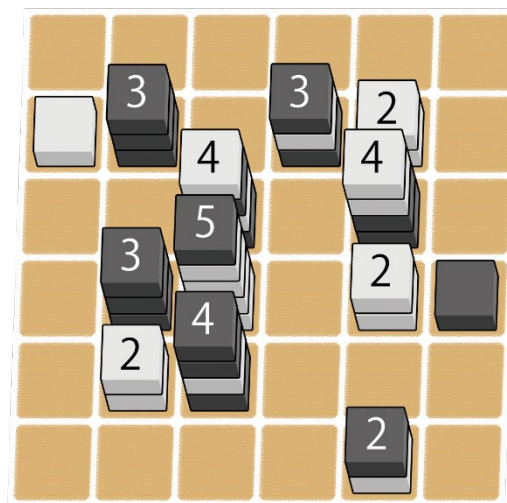
ゲームの終了

どちらのプレイヤーも移動できなくなったらゲーム終了です。

※ただし、以降に可能な移動が明らかに勝敗に関係ないような場合、合意の上で終了することができます。

勝敗は以下のように決定されます。

1. もっとも高い位置にコマを置いているプレイヤーが勝利します。
2. どちらのプレイヤーも同じ高さに達している場合、その高さに位置するコマがより多い方が勝利します。
3. それも同数の場合、相手より先にその数のコマをその高さに置いていたプレイヤーが勝利します。



(図5) 最も高い5段目の位置にコマを置いているため、黒プレイヤーの勝利。